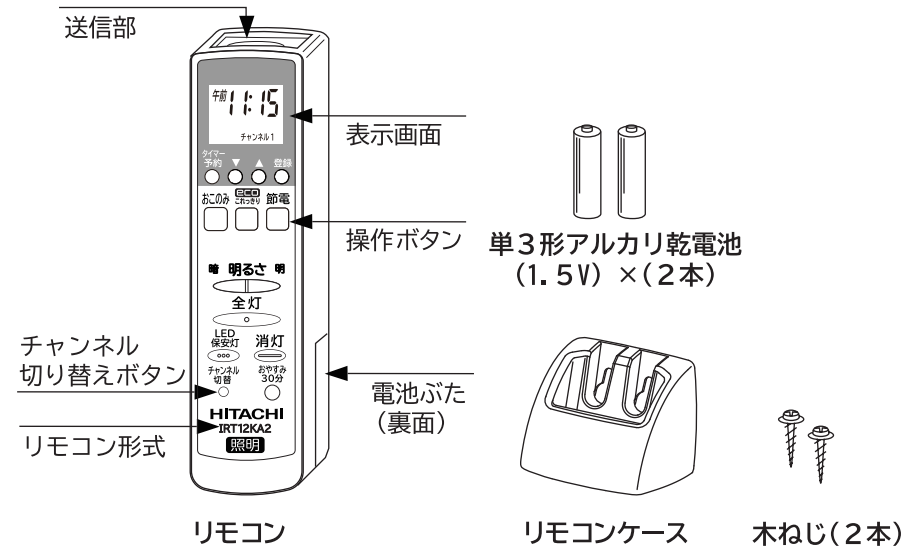


使いかた

準備・リモコンの操作

各部の名前・部品

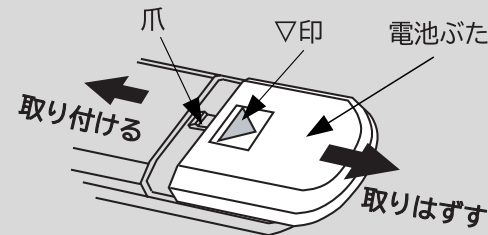


ご注意

- リモコンのアルカリ乾電池
平均寿命は、1日10回の
使用で約半年が目安です。
- 使用する電池や、条件など
でも寿命は変わります。

乾電池の入れかた・交換のしかた

- 1 リモコン裏面の電池ぶたの▽印を押しながら、電池ぶたをずらして取り外してください。
- 2 付属の単3形アルカリ乾電池を⊕ ⊖の表示に合わせて入れてください。初めて乾電池を投入した場合、現在時刻の設定モードに入ります。
下記の「時計の合わせかた」をご参照ください。
- 3 リモコンに電池ぶたをかぶせ、▽印を押しながらリモコンに爪が入って「パチン」と音がするまでずらして取り付けください。



注意

- 種類の異なる乾電池（例えば、マンガン乾電池とアルカリ乾電池）
また、新旧の乾電池を混ぜて使用しない。
- 充電式電池は使用しない。
- 使えなくなった乾電池は可燃ゴミにまぜたり、燃やしたりしない。
※乾電池の誤った使いかたは、液漏れや破裂の原因となります。



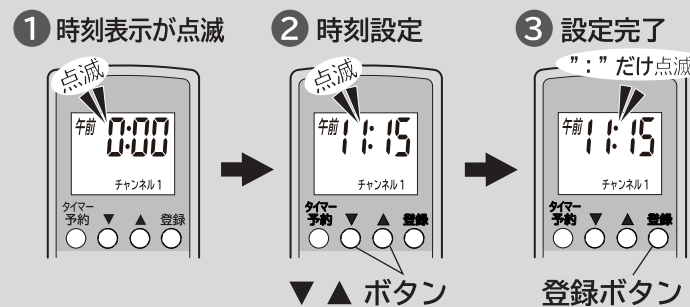
必ず守る

- 長期間使用しない場合は、乾電池を取り外しておく。
※液もれによるリモコンの故障の原因となります。
- 必ずアルカリ乾電池を使用する。
※アルカリ乾電池以外は、正常動作しない場合があります。

時計の合わせかた

- 1 乾電池を入れると時刻表示が点滅します。
- 2 ▼ ▲ ボタンで現在時刻を設定してください。
・ボタンを1回押す毎に1分刻みで時刻が変わります。
・ボタンを押し続けると10分刻みで時刻が変わります。
- 3 現在時刻を設定をしたら、登録ボタンを押してください。": " だけが点滅し、設定が完了し動作を始めます。

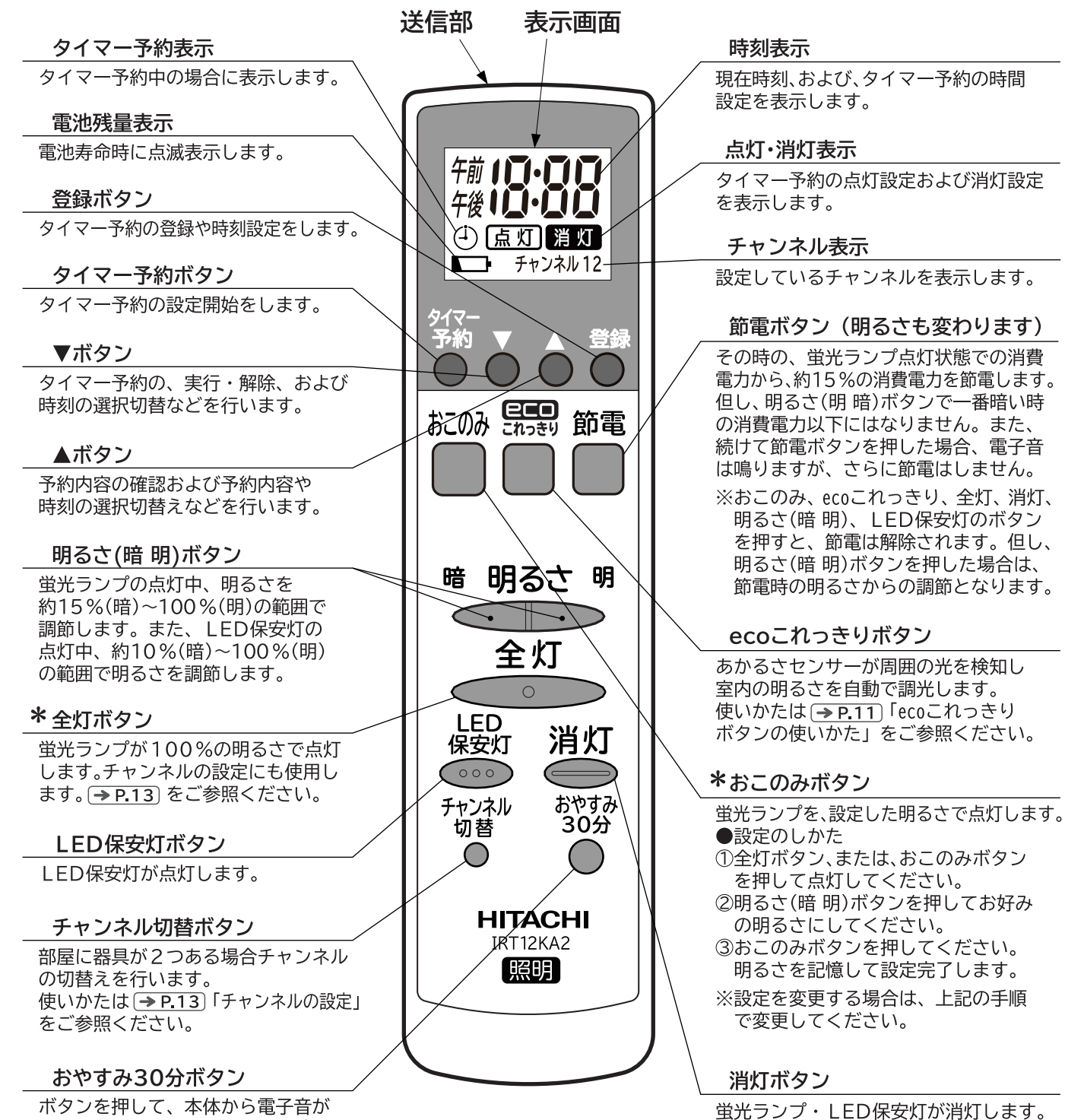
再び設定する場合は、登録ボタンを3秒以上押してください。
時刻表示が点滅しますので、上記の手順で設定してください。



※1分間操作がない場合、
設定モードを終了します。

点灯確認と各ボタンの使いかた

- 操作ボタンを押して点灯確認をしてください。
操作ボタンを押すと、リモコンからの信号が本体に入り、本体から電子音が鳴り、受信をお知らせします。
（但し、タイマー予約の4つのボタンおよびチャンネル切り替えのボタンは除きます。）
- ・ご注意：明るさの比率と消費電力の比率は同じとは限りません。
- ・*印……所定の明るさになるまで数秒かかる場合があります。



おやすみ30分ボタン

ボタンを押して、本体から電子音が鳴ると、約30分後に蛍光灯、LED保安灯が消灯します。

- ・蛍光灯点灯時に、おやすみ30分ボタンを押すと、約30分後にLED保安灯に切り替わり、約10秒後に消灯します。
- ・おやすみ30分の動作中に再度ボタンを押すと、本体から「ピピッ」と電子音が鳴り、おやすみ30分の動作が解除されます。
- ・おやすみ30分の動作中に、おこのみ、ecoこれっきり、節電、明るさ(暗明)、全灯、LED保安灯、消灯のボタンを押した場合、おやすみ30分は解除されますのでご注意ください。
- ・おやすみ30分は、ボタンを押して本体から電子音が鳴れば動作します。タイマー予約とは異なる機能なので、動作後はリモコンを器具に向けておく必要はありません。